



ボサノヴァシンガーソングライター(vocal& guitar)
横須賀生まれ 東京育ち 3歳からピアノ、5歳から作曲、12歳から歌を始める。1986年アントニオ・カルロス・ジョビンの来日コンサートで魂にボサノヴァの洗礼を受ける。セリア・ヴァイス、ホベルト・メネスカル、ワンダ・サー、ルーラ・ガルバウン、ネルソン・ファリアに師事。96年銀座SWINGでプロ活動をスタート。2000年1stアルバム『緑の島』をリリース。翌2001年キングレコードから『Boa Noticia ~ good news!』メジャーデビュー。中学時代から親友であった皇太子雅子妃殿下の愛子様のご生誕を祝う楽曲を収録し話題となる。その後単身でリオデジャネイロに渡

り、レコーディング、セッション、ライブを通じて、真のブラジル音楽の魅力とブラジル人の熱いメンタリティーに触発される。『海と花と愛』をテーマに独自の演奏スタイルで新たな活動をスタート。国内最大級のボサノヴァ・イベント“Get's Bossa Nova”に出演。ホベルト・メネスカル、マルコス・スザーノ、レニー・アンドラージ、マルコス・ヴァーリ、クリス・デラーノ等と共演。ヤマハサイレントギタープロモーションのコンサートで、ギタリストの渡辺香津美氏と共演。2003年にはブラジル滞在の集大成としてリオ録音の3rdアルバム『from Rio de Janeiro』をリリース。このアルバムでイヴァン・リンスのバンドのドラマーのテオ・リマ、ベーシストのネマ・アンテューニス共演。その後、ソロ活動にも力を注ぎ、2007年3rdソロアルバム『Love & Time』で初の日本語カバー楽曲を収録。一方バンド E dez! (ギター松下誠、ベース加瀬達、ドラムス宮崎まさひろ) では、2010年に5thアルバム『The Naked Heart』、これに引き続き、ライブDVD『Kumi& E dez!』をリリース。2011年、念願のリオ初ライブ。ジョアン・カスティーリョ、ネマ・アンテューニス、エリベルトン・シルヴァと共演。客席を多くのブラジルミュージシャンが埋め尽くし、マルセロ・マルチンス、シジーニョ等がセッションにも加わり評判になる。2014年アコースティックサウンド trioVERDEで通算6枚目のアルバム

『Tres Vozes /trio VERDE』をリリース。天性のピュアでエモーショナルな歌声、洗練されたハーモニーとアレンジ、弾き語りで奏でるグルーブ感が特徴であり、リオのミュージシャン達から高い信頼と評価を得ている。オリジナル楽曲は、ブラジルのメロディーメーカー、イヴァンリンスにそのセンスの良さを評された。大人の鑑識眼にかなう、日本では貴重な存在のアーティストである。

2015年には新ユニット**BoR**(芳野藤丸 **gt&vo** 原久美 **vo>** 千代正行**gt** ミッチー長岡 **b** 宮崎まさひろ **dr**)結成。**AOR**に**Bossa Nova**を合わせた、大人のための新しいジャンルのレパトリーでライブ、アルバム制作をスタート！

2001年より**Kumi Hara** ボサノヴァ教室を主宰、教則DVD『ボサ・ノヴァ・ギター基本講座(イパネマの娘マスター編)』『ボサ・ノヴァ・ギター完全攻略』の2本をリリースし、講演会などを行っている。

ヤマハ、黒澤楽器より楽器提供を受けている

Kumi Hara official web www.kumihara.com
問) toCoda 杉浦 090-1505-1617 tocodajuku@gmail.com